夕刊
滿洲日報
三月十六日

對米六割九分を認めたアメリカの最後提案
大巡は依然、六割保有を主張す
わが全權團の情報

【東京十六日發電】十五日早朝在ロンドンの帝國全權團より海軍側に入つた情報によれば米國の最後策と稱するもの丶內容は大體左の如きものである

一、八吋大型巡洋艦については米國は千九百三十六年までは事實上十五隻十五萬噸なるも、それ以後は更に三隻三萬噸の建造の權利を保有する、而して日本は米國が十五隻又は十八隻いづれの場合に於ても現有の十二隻十萬八千四百噸、即ち對米六割を保有すること
二、八吋大型巡洋艦においては六割なるも六吋小型巡洋艦を合した大小巡洋艦の總體に於ては日本に七割を認む
三、潛水艦については最初米國は米六萬噸、日本五萬二千噸を提案せるも最近これを訂正して日米六萬噸とすること
四、潛水艦、驅逐艦を合計した總體に於ては日本を七割とすること
五、最後に以上の補助艦を總括して見れば米國の提案は日本に對し對米六割九分を認めてゐる

わが主張の貫徹充分可能性あり
◇—今後の努力如何によつては米國側更に讓歩か

【東京十六日發電】十五日早朝別電の如き米國の最後提案を接受した海軍省では同日午前加藤軍令部長末次次長等軍要會議を開きこれが對策を講じたが、結局米國は最近帝國の無脅威軍備としての三大原則を漸く容認するの態度を暗示して茲に補助艦總括的七割の原則を大體に於て認むるに至つたもの丶、なほ我國の最も力強く主張する八吋大型巡洋艦に對米絕對七割および潛水艦の現有勢力保持の原則は未だ容易に容認するに至つて居ないが、我全權今後の努力如何によつてはなほ米側の讓歩を期待し結局、帝國主張の貫徹は充分可能性あるものであるとの見込みに達した、若槻全權よりの電報は請訓の形式を取つてゐないが、右の旨を海軍及び軍令部の意嚮として今後の交渉に對する參考にまで打電するもの丶如くである

大巡の對米七割絕對的に必要
潛艦問題これが態度

【東京十六日發電】日米交渉爭點の中心點は依然として八吋大型巡洋艦に在り、米は十五隻乃至十八隻建造の權利を保有しながら日本に對し飽くまで噸數の六割を押附け、千九百三十六年以後の米國三隻建造に對してさへも日本に對し何等建造保證を與へざらんとするもので、これに對し日本としては今後飛行機等の發達により將來の主力艦の價値如何が問題となる場合、八吋大型巡洋艦が艦隊の根幹となることを豫想しても對米七割は絕對的に必要なるものとなし、これが主張貫徹には飽くまで努力すべく、また潛水艦六萬噸同率は日本の自主的所要量七萬八千噸と未だ相當の間隔あるも驅逐艦との融通量三割程度を容認せらる丶に於ては必ずしも六萬噸を拒絕するものではないと

山梨次官說明

【東京十六日發電】山梨海軍次官この旨本國政府に請訓中である

交渉成立說は英米の宣傳
◇—日、佛の態度緩和の作戰か

【東京十六日發電】日米協定成立說に對し我全權部內海軍側では斷じてさる事實なしと主張し、今後更に交渉の結果双方の意見が緩和されたうへ成立を見るとするも現狀のま丶でその成立を見ることは不可能であるといつてゐる、英、米一部の新聞が成立說を傳へてゐるのは一面日本に對すると共にフランスの態度を緩和せんとする一種の作戰であるとも見られてゐる日本側としては右交渉成立說に對しこの際事實を指摘して對抗することは一種の新聞宣傳戰を挑發し折角緩和されつ丶ある交渉を混亂せしむることをおそれ、

日米交渉は依然繼續

は十五日午後三時半官邸に濱口首相を訪問しロンドン全權よりの電報內容を報告し海軍としての態度を說明諒解を求めた

【ロンドン十五日發電】問題の八吋巡洋艦を六割四、五分まで容認するに至つたアメリカの態度緩和はその形式未だ判明しないが、松平、リード兩全權の十回に亘る會見の結果、形勢此處まで步み寄つたものらしく、松平、リード兩氏の會見では互に數字を出して他の讓步を要請すると云ふやうなものでなく自然の間に步み寄つたもの丶如く、日本としては潛水艦問題も殘つてゐるので政府よりの指示到着と否とにか丶はらず今週引續き日米交渉を繼續するはずである

六割四五分迄大巡讓步か
米全權、本國へ請訓す

【ロンドン十五日發電】アメリカは八吋巡洋艦に於て日本に多分六割四五分の比率を與へるところまで讓步する模樣でアメリカ全權もこの旨本國政府に請訓中である

不可能である、潛水艦にせよ比率は幾分上つたが、依然として五萬二千噸程度でわが要求額とはなほ大差あり、殊に英、佛關係が決定せぬ今日、その保有量を決定するが如きは不可能

日曜閑話
春、春、春、滿洲にも春

春めくや人さまざまの伊勢參り。春光駘蕩、東洋の文學が必ずしも蕭條たる秋の自然にのみ發揮せられたりとはいへぬ。春日遲々、長閑なる情景、和氣、人の心にも芽ぐむの感なくんばあらず。

から崎の松は花より朧にて

安宅にも「きさらぎの十日の夜、月の都を立出て、是や此、行くも歸るも別れては、知るも知らぬも逢坂の山か丶す、霞ぞ春はうらめしき」とある。霞むは花、唐崎の松ばかりではない、逢坂の山も霞み、落人の心さへ駘蕩として落ち行くこと遲々たり。

木のもとに汁も膾も櫻かな

に至つては春すでに進み、櫻花の爛漫たるところ、秀吉の花見の茶會を俳趣で行かんとするもの、咲きしより散るまで見れば木の下に花も日數も積りぬるかな。木のもとの旅寢をすれば吉野山、花のふすまを被する春風。空に風なく、花おのづから散るの風情である。

奈良坂や畑うつ山の八重櫻

七重八重七堂伽藍八重櫻の興趣をそ丶るが、八重櫻となれば春もやたけたりといはねばならぬ。

旅人の鼻かきゆく春くれて

と行けば春も漸く初夏に近くなり、駿ふる花見次郎と仰がれて、五形すみれの畠六反、嬉しげに轉る雲雀ちり／＼と、眞晝の馬のねむた顏なり、岡崎や矢矧の橋の長きかな。と馬の足がき、人の心も悠々として春の日は馬の歸よりも長い心地がするであらう。

▽

滿洲にも一陽來復、四時たがふことなく、殊に今年は例年よりも早く春が訪づれて來た。

菊植る撮りこぶしを春の雨

春雨なきも、雪は解けた。白楊の柳は黃いばんで來た。水の溫りや垣根の陽だまりなど、名も知らぬ若草が伸びてゐる。

水上は皆すみれかよ角田川

までとは行かぬが、大連郊外の岩山など、何となく春の色を濃はしてゐることは、春の駘蕩たる氣分からのみではあるまい。

仁平次が東下りや春の風

出船、入船ごとに、春の旅に上るものが多い。雁金は北に、やがて燕が南から、

百萬も狂ひ所よ花の春

豈ひとり百萬のみならんや、是かや春の物狂、さかり過ぎ行く山ざくら、嵐の風まつの尾、小倉の里の夕霞、立ちこそつづけ小忌の袖かざしぞ多き花ごろも、きせん群集、なぞと春の心は何となく、狂はんばかりに唆らる丶ものであるが、滿洲の三月は、殊に北へ行けば行くほど靄多よりの雪とけやらず、春の雪といふよりも、迹しさり／＼てや殘る雪である。

一村は柳の中や春の雪

村は土の家、柳は杞柳が白楊である。まゝ楡の木も雜つてゐるといふ風情。

來い／＼と腹こなさする雀の子

は良寬の歌を一茶の俳句で表現したものといふべく。

我國は何にも咲かぬ彼岸哉

三月も十六日となれば彼岸の入りであるが滿洲も裏日本の北國と同じく、彼岸になるが溫室以外には何にも咲かぬのである。併し春は遲々、駘蕩として春めきて來つたことは、人の心の底に春の氣がまさ／＼と芽ばえてゐるのにも知られるであらう（一記者）

『迷惑の次第』
日米交渉成立說につき若槻全權語る

なほ徐ろに交渉を繼續せんとするもの丶如くしかもリード、松平兩全權の交渉は一段落を告げ今後日米が會見する時は若槻全權自からスチムソン全權と相對することとなるであらうと

日米交渉の現狀內容やそれが成立に近いとか、そうでないとかは予としては絕對にいへないが、日本側はアメリカ案に對し諒解とか同意し得るとかいふことは一言もいつて居ない、英、米の新聞が事實上成立したと傳へてゐるのは如何なる事情で云つてゐるのか解釋に苦しむところで予としては迷惑に感じて居り、何かためにするところあつてではないかと思はれる位だ、本國政府には交渉の要領を報告したゞけで未だ請訓などしては居ない、予は最初から軍縮會議を何とかして成功せしむべく努力してゐるが、アメリカの提案はまだ一致點に達したものだとは思つて居ない、今後引續き交渉を重ねることは勿論である

倫敦タイムスに記事取消要求

【ロンドン十五日發電】十五日のロンドンタイムスが日米海軍比率諒解に達すとの標題の下に數字を揭げ交渉成立を告げてゐる官報道したに對し、日本全權側は情報部を通じ同紙に該記事が事實無根なる旨取消を要求した

反蔣軍各將領連名で下野勸告の通電
蔣氏の罪狀、十個條を擧げて

【北平十五日發電】山西軍、西北軍、江西軍等支那全國に亘る反蔣軍各將領五十七名は連名を以て十四日附蔣介石氏の下野勸告をなし聞かざれば一戰を辭せざる意味の通電を發した、右は先づ不當なる第三次全國大會は全國統一の一大錯誤なりと說き起し、蔣氏が不平等條約撤廢の美名に隱れて國民を欺き外國より巨額の借款をなし自己を利し個人を中心とせる武力擴張を圖り各市黨部の民衆指導は名實並び進まず、且つ內亂を釀し國家を疲弊せしめた等十個條の罪狀を擧げ、蔣あるため革命破れ國政紊れたが、蔣茲に前非を悟らば吾人之を諒とすると蔣介石氏の下野を勸告してゐる、なほ連名の主なる者は閻錫山、白崇禧、徐永昌、宋哲元、張發奎、胡宗鐸氏等であると

南北の危機漸く迫る
兩軍續々河北に出動

【北平十五日發電】津浦線方面の中央軍は十三日までに集中を終り目的地に向ひつ丶あり、蔣介石氏は二、三日中に徐州に來り督戰すべく、また山西軍の津浦線にては滄州に、平漢線にては石家莊に大部隊を集中し戰爭氣分濃厚となつて來た

土地行政の根本方針確立
利權屋の策動を一掃すべく諮問委員會を設置

太田關東長官は就任以來、銳意、濱口內閣のモツトオたる強く、明るく、正しき政治に向つて邁進しつ丶あつたが官有土地の管理處分に方針が從來、動もすれば確立を缺き利權屋などの乘ずるところとなつ丶のを遺憾とし各國の制度を參酌し關東州の實情に鑑み研究調査の結果、成案を得、いよ／＼建物敷地については賣拂、農耕地については貸下の根本方針を確立することになつた一方、關東廳に官有財產調査委員會を新設し賣拂、貸付その他

重要事項 は該委員會に諮り決定することになつた、乃ち從來の制度に伴ふ弊害を除き管理處分の公正を期し官有土地を最も有效に利用せしめ且つこの處分によつて得たる財源を以て緊急かつ重要なる施設の財源に充當せんとするものである、要するに從來動もすれば伏魔殿視せられてゐた土地行政の根本方針を確立し利權屋などの策動し得る餘地を存せしめず清く正しき强き

公明なる 都市計畫または產業助成ともなるやう改正せられたるものであつて例外として公益產業、社會政策上、多少の緩和を認められたのであるが改正の要點は

一、建物敷地については原則として賣拂方針を採りたること但し百坪以內の自己住宅または自家用店舖の用地（但し時定の地域に限り又は地區の狀況により一定限度まで之を擴張することを得）および住宅組合のため並に公用、公共用、若くは公益を目的とする事業のため又は特殊產業保護のため必要あるときは例外として貸付をなし得べきものとしたること
二、賣拂方法は一般競爭契約によるを原則とするも會計規則第百十四條の規定に該當する場合において隨意契約または指名競爭契約により得べきこと丶したること
三、賣拂代金は即納を原則とし但し賣拂價格に相當する國債證券を擔保として提供する場合に限り五ケ年以內の延納を認むることとしたること
四、農耕地（農業用建物敷地を含む）については拂下希望あらば市街計畫地域外の不要存置土地に限り賣拂ひをなすも原則としては總て貸付方針を採りたること
五、關東廳に官有財產調査委員會を新設し官有財產の賣拂、貸付その他、管理處分上、重要なる事項に關しては之に諮問して決定するの制度を設けたること

安達內相の施療病院視察

安達內相は十二日午前十時より神田和泉橋の和泉橋病院を始め市內各所の施療病院の實際につき視察して廻つた（寫眞は和泉橋病院の病院視察中の安達內相）

日支關稅條約の假調印書を携へ
橫竹參事官長崎に到着

【長崎十五日發電】大正十一年以來公使を暦ゆること四代、幾多の難關に逢着し停頓また停頓去る十二日重光代理公使の手で漸く假調印を見た日支關稅條約協定文と附屬文書を携へた橫竹參事官は、日支連絡船長崎丸で歸國の途、近年稀な荒天のため大難航を續け豫定より三時間遲れて本日午後三時歸着したが、氏は語る

內容は 稲府の御諮詢の濟むまでは一切語るの自由を有せぬ、また假調印のことだから內容を臆測しての批評は避けたい、いよ／＼發表されたら兎角の議論はあらんも更に角久しく苦悩みのため不安狀態に置かれた當業者も本條約の成立に依つて安心出來たこと丶思はれる、支那紙の如きも祝福の意を表してゐた、本交渉の纏められたことは一に重光代理公使の手腕とその友誼的態度が效果を奏した次第であると思ふ

佛伊交渉に一縷の望み

【ロンドン十五日發電】十四日ブリアン佛全權とイタリー全權グランヂ氏との會見にて、グランヂ氏から佛伊均勢主義は斷じて捨ぬが千九百三十六年まで主力艦および潛水艦の海軍休日を實施すれば同年末には兩國の實際保有噸數に佛國五十五萬噸、伊國四十萬噸となり、イタリーはこれをもつて滿足すべしとの說も出たもの丶如くであるがかた／＼この方面に一縷の希望が繫がれてゐる

佛主席全權出發

【パリ十五日發電】フランス主席全權タルヂユ氏は補助全權委員モアイセ氏と共に本日正午ロンドンに向け出發した

ロンドン到着

【ロンドン十五日發電】佛主席全權タルヂユ首相は十五日午後六時半ロンドンに着いた、停車場には英、佛全權その他の出迎へがあつた

春に乘る人々で到る所おほ賑ひ
惠まれたけふの日曜

今十六日の日曜は近來まれな風のない快晴な春日和に惠まれ和やかな春光を慕ふ孃ちやん、坊ちやんさては御爺さんお婆アさんまでが電氣遊園や連鎖商店街一帶におびたゞしい人出をつくつた、最近滿鐵地方部で修繕した電園のメリー・ゴー・ラウンドは久し振りで坊ちやん達の人氣の焦點となり、九種の音樂を唄ひ乍ら終日廻轉してゐたが、今度は外人專門家に賴んで徹底的に直したとかで、頗る聽きよい、お猿さんも例によつて大人氣、この日は郊外へのピクニックは少し早いと思はれたに拘らず案外暖かい陽氣に誘ひ出され散策の子供連れ、婦人連れで老虎灘や星ケ浦遠くは黑石礁方面まで杖を曳く人も多く又はバスを利用して遠く金州、旅順邊りへ繰出した人もあつた、商店街の浪速町、三越テパートにも春衣の仕度の家族連れで、店員たちは景氣のよい忙しさに眼を廻してゐた（寫眞はけふから動き出した電園のメリー・ゴー・ラウンド）

井戸の土壁崩潰し修理中の二名埋まる
けふ旅順管內營城子における邦人農家の珍事件

旅順管內營城子待門溝屯番外三、農業小森甚之助は同家の井戸水が出ないので大連市磐城町請負業關口正男と共に十六日深さ九十尺の井底に下りて修理中、午前九時半ごろ突如、地下二十尺位の井戸內部側より崩れ初め、兩人はその下敷きになつた、この騷ぎに近隣の苦力や農夫たちが駈け付けたが如何とも施す術なく、十一時頃まで內部の崩潰つゞき、急報により旅順署より谷警務主任、藤田司法主任代理が多數警官を引連れ急行目下救助作業中であるが兩名は死亡してゐるらしい

齒科醫師會へ値下げ慫慂
◇―大連警察署から

近時その筋の取締り緩漫なるに乘じ無資格支那人にして支那人にのみ入齒する者頗る増加したのみならず、經濟界の不況に伴ひ料金安の關係上日本人にしても窃に彼等の手術を受くるもの多きを加へ保健衞生上危險勘くないので、大連署では窃にこれ等無免許の齒科醫四名に對し嚴重戒告を加へてあつたが、一面また日本人齒科醫の料金が物價安の昨今依然として高率に過ぎる結果、前記の如き傾向を示す事ともなり、一般市中開業醫が四月の醫師會總會で料金値下げ決議を行ふのにも鑑み、齒科醫としても値下げするのは當然なりとし大連署當局は目下齒科醫師會に値下げ斷行を慫慂中である

歌舞伎座へ放火の曲者
惡戲か遺恨か

十五日午前八時半ごろ大連浪速町四一パン製造業日露洋行こと原田品八の雇人宿舍である愛宕町二〇歌舞伎座裏木造家屋の窓際に揮發油を打ちかけ放火の上逃走した曲者あり、火炎の燃え上ると同時に附近の人々が發見し大騷ぎとなり大事に至らず揉み消したが屆け出により大連署では目下犯人搜査中、原因は惡戲か遺恨か不明である

博多、門司間で超特急試運轉
成績頗る良好

【門司十五日發電】先般東海道線の超特急試運轉の例に倣ひ門鐵局では十五日博多、門司間往復の超特急試運轉を行ひ豫期以上の好成績を示した、即ち五一七二五號機關車にボーギー車六輛、石炭車一輛を索引し午前十時四十五分博多發折尾、小倉に各一分間停車し豫定より早く十一時五十六分門司に着いた、この間七十八キロで現在運轉の急行は一時間三十八分を要してゐるのに試運は一時間十一分故二十七分のスピードアップであり東海道線と同じ速力が出せたわけである、成績としては非常に良好であるが設備や經費の關係で實行期は不明である

支那人船頭、數百名新利號を襲ひ大暴れ
鹽積取舢舨と衝突沈沒が發端で阪本船長重傷を負ふ

十六日入港せる同利號船長東豐太郎氏の齎せる海務局への報告によれば、去る十二日福州より天津に向ひつゝありし政記公司の新利號は、途中天津水道の南開附近に於て支那の鹽積取り舢舨と衝突し一隻を沈沒せしめたところ、支那人船頭二名がそのため溺死したので附近にあつた數十隻の鹽積取舢舨より五、六百名の船頭が大擧激昂して新利號に乘り込み來り、無線電信室及船長室信號機關等を破壞し初めたが、却つてこの爭鬪のため鹽積取り舢舨は九隻沈沒するに至り、新利號船長阪本盛彥（四七）は憤激せる船頭のため全身を亂打されて重傷を負ひその場に昏倒したので昂奮せる支那人たちは同氏を天津鹽務公處に拉致せんとしたるも天津政記公司支店の非常な骨折により漸く同氏を奪還手當を加へつゝあるが、新利號は十七日朝當地入港の豫定で、今回の事件は當地南開水路に關係ある海運業者船長達に一大ショックを與へてゐる

十九日（水）午後七時　協和會館にて
關屋敏子孃獨唱會
會費　一般　二圓　讀者　一圓五十錢
主催　滿洲日報社
後援　大連滿鐵社員倶樂部

地鎭祭を妨害し警官隊と大格鬪
小學校移轉に絡まる長野縣下のゴタゴタ

【伊那十六日發電】長野縣上伊那郡上片桐村小學校移轉問題に絡み反對派と移轉派との反目を續けられてゐたが、新學期を控へ當局は十五日朝新敷地の地鎭祭を行はんとしたところ、二百名の反對派は齋場に押寄せ警戒に來た警官や村長に投石し亂鬪行はれた結果、警官隊は肩章等を奪はれたものありこのため十數名の檢束を見るに至つた

惡宿引が多い

雪解期と共に山東より川筋苦力が殺到し入港船毎に黑山の樣に雪崩込み水上署員、海務局檢疫官に多忙の目をみせてゐるが、最近これ等苦力連の無智に乘じて不正を働く支那客棧の宿引が埠頭をウロつき、手數料と稱して馬車賃の頭をはねたり不當の利益を貪つてゐるものが頻發し、折角一儲け試み樣と遙々海を越え流れ込んだ素朴で可憐な苦力連を苦めてゐるが、水上署では今後それらの惡客引に對しては嚴重取締ると

山梨大將喉頭結核に

【東京十六日發電】鎌倉に靜養中の山梨大將は最近遂に喉頭結核といふ不治の病に罹され同邸に出張取調中の山口豫審判事の訊問にも到底長時間應じかねる重態に在るとの說が傳へられてゐる、このため遲くも四月一杯で終結の段取であつた瀆職事件も延々となる模樣であると傳へられてゐる

財界攪亂の怪文書を配布す
犯人は直ちに捕はる
增田一派と同一系統の疑ひ

【東京十六日發電】十五日午後八時ごろ日本橋蠣殼町株式街に「金解禁後の財界危機に際し國民に愬ふ」と題する怪文書を配布した者あり警視廳にて搜査の結果、右は印刷業有吉喜平（五一）の所爲と判明直に家宅搜索の結果殘部三千部を押收した、有吉は某政黨院外團で關西地方にも手を延ばしてゐたもので先の增田一派と同一の系統に操られてゐるものらしく、丸山警視總監は同夜內相を訪ひ善後策を協議した

羽衣高女募生

大連羽衣高等女學校では一學年應募者に對し來る二十五日を以て願書受理を締切り、三月三十日午前九時より體格試驗並に口頭試問を爲し四月三日入學許可發表、同月八日午前九時入學式を擧行する筈また二學年及び三學年編入試驗は來る十八、十九、廿の三日間に執行するが、右は羽衣女學院在學生徒に就いてのみ行ふもので外部よりの受驗を許可しないと

比律賓拳鬪選手來朝

【橫濱十五日發電】日本體育協會の招待に應じヒリッピンの拳鬪選手ダン・サクラメント（二二）以下四選手は十五日入港の山城丸で來朝した

外人雇傭を制限
無條約國々民は採用せず
吉林省政府の佈告

【ハルビン十五日發電】吉林省政府は外人の雇傭に關する佈告を發した之によると無條約國の人民は其資格が無いと明示してあるので無籍國として取扱はれてゐる白系ロシア人は採用されぬ結果となり特別區管下は吉林省會に從はぬとすれば問題はないが、若しこの佈告が適用される場合は警察管理處、各署及市政局等に雇傭されてゐる無籍國ロシア人の一身上に及ぶので多少動搖の兆あるも行政長官はこれを適用せぬであらうと

友のコーラスに送られ憧れの母國へ
けふばいかる丸で出發した彌生高女の見學團

春を乘せて故國に行く船……十六日出帆したばいかる丸の船出は日曜であつたせいか見送り人は埠頭待合所に溢れ出て空前の賑はしさ、港いつぱいに春らしい彩りが展げられた、この船では懷しい故國に憧れの胸をときめかせながら船旅にのぼる彌生高女の三年生六十六名が松原、佐藤、山口の三教諭に引率され多くの父兄や學友、姉妹達の晴れやかな見送りのコーラスに送られて甲板から一齊にハンカチを振り春空にひゞく朗らかなソプラノで應酬する、美しい五彩のテープが機艦上の中空に交流して華やかな色彩のシンフォニーを奏で、人生の春の乙女にふさはしい旅客船の解纜だつた（寫眞は出船の賑ひ）

日獨協會で獨逸大使送別會

【東京十五日發電】日獨協會は十七日夜近く歸國のドイツ大使フォレッチ男の送別會を行ふと

吉野町のボヤ

十五日午後二時三十分ごろ大連吉野町九七橋本興一郎かた風呂場において風呂の焚火から揮發油に引火し大音響と共に爆發し猛烈な勢ひで燃え上つたが家人が大騷ぎをして鎭火に努めた結果間もなく消し止めた損害は輕微、幸ひ人畜の死傷もなかつた

和田富雄氏死去

大連語學校佛語講師和田富雄氏は十六日午前六時十五分敗血病にて死去した

艶色生膽祕譚（53）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

壇地獄（三）

權三は語る――

「すぐれるつてなア血卍なんで、あつしが坂本の通りをやつてくるつてえと、ほれ十三番受領つて奴を喰つた長泉寺の筋塀、あいつを何心なく見たとお思ひなせえ、と不思議ぢやアござんせんか釘かなんかで彫みこんだらしく矢の型が、往路にそつて東北へ……はてな、そこで東北へゆくこと一町ばかし、お行の松へ折れる、つまりは金杉隣の、あそこにお稻荷さんがありますさア、その鳥居に今度は眞北を指した矢型でさア、それから順ぐりに遡つてゆくてえと、お行の松から西へ……」

長太はぢれつたさうに身體をゆすぶつた。

「おい權三、矢型は判つた、で、結句なんだつてんだ」

「親分驚いちやアいけませんぜ、これがつまりは天王寺裏の無住になつてゐる阿彌陀堂までゆく筋道なんで」

「さ、筋道は判つた、その阿彌陀堂で何があるつてんだ？」

「つまりは血卍に違えねえんで」

「何がよ」

「あゝ、ぢれつてえ」

「こつちがぢれつてえや」

長太は再び一杯權三にさして、やつときゝえたとがからだつた。

日は今日のこと、夥賊は宵から浪人の殺害會合が開かれるらしい。それも薩藩の武士が中心らしく、權三がそれとなし日時と場處とをつきとめての歸途二人三人とそれらしい武士が、矢型をたよりにゆく姿さへ認めたと云ふ。

「血卍つてことに氣づいたてえのはからなんでさア、その矢型の尻に卍がつけてあるんだ、へい」

「フゥム」

長太はしばらく眼を瞑つてゐたが

「で親分こいつは迚もこちとらの手におへぬ代物でなし、對手が對手でさア」

「さ、そこだ、てめえがそこまでつきとめては來たものの、こいつうつかりと手はつけられねえ、しかもこの長太が念を押して見ねえことにやア」

「そりやアさうだが親分」

「よし、俺らが乘込まう」

「た、たつた二人でですかい？」

長太は氣がはやい。

「あたりめえよ、どのみち下さぐりだ騷ぎを大きくしたら事が間違ふ、てめえは天王寺裏をほつつき歩いてるがいゝや、おいらはひとつその阿彌陀堂の天井裏に鼠と同居よ、なあに、まさかの時にやア命を惜む長太ぢやアねえんだ、どうも薩摩屋敷が臭いたア氣づいてゐたが、よもや血卍があそこと脈をひいてゐやうたア思はなかつたさ、權三、はやく支度をしねえ」

長太は總黒の甲斐々々しい捕吏支度にとりかゝつた。

權三は返す言葉がない。

「さ？親分が？」

「てめえに見張りはたのむとしてよ」

「無理だ、そいつア親分無理です」

泣ッ面になつて呟いたが長太は耳をかしさうにもない。

いつか日は暮れかゝつてゐた。

三次がもちだした行燈に長太はもう脚部固めをしてゐる。

格子が鳴つた。

「まア遲くなつて、おや何か急仕事が」

長太の女房さんは上り端に立ちすくんだまゝ不審げに訊いた。

清水二段 宮武喜三太氏 臨時手合 四子

清水德太郎氏　宮武喜三太氏

○一二一ヲ十七　○一二五ル十八　○一二九カ十八　○一三三ワ十九　○一三七ソ十三

●一二二ヲ十八　●一二六ヲ十六　●一三〇ヨ十六　●一三四タ十三　●一三八ソ十二

○一二三ワ十八　○一二七ル十七　○一三一ヨ十七　○一三五タ十四　○一三九タ十二

●一二四カ十七　●一二八ワ十六　●一三二ヲ十九　●一三六レ十三　●一四〇ヨ十三

―【7】―

音曲漫談（三）

常磐津操太夫

鑑人にとつて舞臺は全く戰場です。兵隊さんが戰場に出てジッと小銃の狙ひを附ける時の落ちついた氣持ち、それが吾々にも矢張り必要です。いくらなれたとは云へ時々は唄ひ違ひもあれば、三味の調子を狂はす時もあります。そんな時にあわてると、それこそ失敗です。何よりおち附く事が必要です。

今は故人になつて居りますが、生前には相當名人として知られた人で駒太夫と云ふ人がありました此の人がどうもそそつかしい人で私共も一所に舞臺に出て居て時々驚かされたものでした。大分以前の事ですが大阪の中座で常磐津の演奏會が開催された事がありますが、其の時此の駒太夫と私が一所に出る事になり、出し物は太田道灌に決りました。で、私の太田道灌に駒太夫の乙女と云ふ役で舞臺に出まして、初めの内は至極無事に進み、例の「みの一つだに無きぞ悲しき」と云ふ和歌の後に「つたなき調べが御意にかない」と云ふ文句があります。それは乙女の言葉で、駒太夫が唄ふのですが、どうした調子か例のそゝつかしいくせが出て「つたなき調べに御歸還遊ばし……」とやつちまッたんです。驚いたのが太田道灌樣で、一とッ言も言はずに御歸還遊ばす可くヨギナク舞臺をおりたと云ふやうな事がありました。此んな場合、向ふさまは氣づかず、至極落ちついてやつて居るんですから此方があはてゝもしやうものなら、それこそこわれかけた舞臺を御丁寧に玄能でぶつたゝく樣なものです。

同じく駒太夫のお話ですが、この人にもう一つ反り身になる癖がありましたが、矢張り大阪での會の時でしたが此の人が「宗清」をやる事になりました。御承知の事と思ひますが此の「宗清」と云ふのはずい分力が入る物で、駒太夫も一生懸命馬力をかけて唄つて居ましたが、やがて「何か思案の宗清が……ッ」と大聲を出す所へかゝると、急に宗清がどッかへ消えちまいました。餘り力が入り過ぎて駒太夫の宗清、後へひつくりかへつてしまつたのです。驚きましたね、お客さんが、しかしもつとあわてたのが樂屋です、どうしたらよからうかと、大騷動です。所がムックリ起き上つた御當人、至極ちゝついたもので、居ずまゐを直して悠々と唄ひ續けました。あつかましいと云へばあつかましいし、又馬鹿おちつきと云へばそれ迄ですが、どうせ舞臺へ立つ以上、此れ位ゐの度胸はあつてほしいとしみ〴〵思ひました。

◇◇ノアの箱船◇◇

ワーナー・ブラザース社が巨費四百萬弗と歳月二年半を投じて完成した空前の大雄篇でドロレス・コステロが主演しジョージ・オブライエン、ノア・ベアリー等が助演してゐる、監督はクルーテーツで現代古代の二篇から成つてゐる【演藝館無聲版十卷上映】

映畫と演藝

「吃又の死」配役決る

滿洲新劇場演出

滿洲新劇場にては既報の如く來る廿日夜大連基督教靑年會館に於て故有島武郎氏作「吃又の死」一幕を上演することに決定し去る十三日より稽古を開始したが配役その他は左の如くである

▲戸部（綽名ども又）　高田郁二
▲澤本（同生蕃）　清水敬
▲瀨古（同若隊）　吉田誠

◇…摩天樓愛慾篇…◇

▲花田　青山保夫
▲青島　陶啓作
▲とも子（モデルの娘）　鈴木芳江
▲聲九頭龍　辻俊作
▲堂脇　黒田賢
▲配光　三坂榮一
▲舞臺裝置　太神映一

ストオリイは「爭闘篇」と何等關係なくたゞ中野英治の原鐵が主人公となつて港街に於ける男女の特異な愛慾の世界を描いた暗黒街映畫で「摩天樓」といふ題名からは大分遠ざかつてゐるが、村田監督のスタンバーク張りの監督手法は相不變日本映畫の尖端を歩んでゐる

◆然し最も注目されることは映畫俳優として著しく向上した瀧口富士子の傑作した演技である。港町の銘酒屋のお蝶に扮して金的を射つて中野英治の原鐵と良きコンビネーシヨンを示してゐる。

◆村田監督の優れた演出誘導と相俟つて嫌味なく板についた其の扮裝と演技の良さが、この一篇を構成する上に大きな効果を齎してゐる。村田監督の成功の前に瀧口富士子の成功を特筆したい。

◆その他のキャストも村田宏壽の船長、三井泰三のどら辰等、何れも適役で良き助演者となつてゐる。

◆監督手法とその覗ひ處は「救ひを求める〱」や「紐育の波止場」を連想するほどスタンバーク張りの匂ひが高いが、バタ臭いところが尠いことは阿部監督などの作品に比較して充分に好感が持てるし、ファンにとつてもその特異な表現によつて描き出される男女の愛慾の葛藤に興味を感ずるであらう。

◆そしてファンにとつては矢張り見逃せない村田監督の作品である【大日活上映】

ラヂオ

大連 JQAK（三月十七日（月）午後六時五十分）

◇露語講座　第三十一課　大連語學校　グロースマン（以下内地中繼）
◇講演　デンマーク王室と國民（各放送局のデンマーク皇儲殿下奉迎挨拶、邦語及デンマーク語）平林廣人
◇新講談「車夫の頓智」川上秋月
◇常磐津「歌恵山吹」太田道灌、淨瑠璃常磐津若太夫、同常磐津近江太夫、同常磐津長尾太夫、同常磐津三味線岸澤仲藏、上調子岸澤式作、同岸澤仲三郎
◇ラヂオドラマ　喜劇「ソウジユウカ」佐々木邦作、女中玉澤七三子、婦人村田式部、おしうり瀬戸秀雄、鈴子水原カヅ子、主人公木下曾夫人高嶺百合子、木下録三郎、木曾君若井信雄

文藝

昨日を揚棄して明日のシネマへ

キノ・キイとアヴアンガルド【三】

大庭武年

穆敬すべきパイオニアは、斯くシネマのアプリオリを探求する事によつて、そのエスプリを押し擴め、磨をかけ、そしてシネマに於ける注視點を從來の被寫物的要素から「光と影」なる機械的要素に移行せしめた。即ち、シネマ本來の主體であるべき機械が、シネマに於て正當なる位置を獲得するに到つたので。此れがシネマにとつて、過去のそれに比し、より强固なる「藝術」的獨自性の樹立でなくて何であらう！

所で、茲に當然言及しなければならぬものに、その機械技術發展が齎した新らしいシネマの領域——即ち自然色フイルム、立體フイルム、發聲乃至音響フイルム等のものがある。發生的に言つて、此れ等はシネ藝術としての正統的所產物ではなく、科學者と企業家との頭から生み出されたものではあるが、然し一部保守家の唱ふるが如き邪道的なものではない筈だ。此れ等とてシネ藝術が獲得した新らしい武器である事は我々を充分に頷かしめる。事實、何處にシネマに色があつてはならない理由があるか、平面的でなければならぬ理由があるか？我々は又アベル・ガンスやデミトリイ・キルサノフ等の主張するやうに「沈默」がシネマに於て絕對的に守られなければならないものとは考へないのだ。試みに思へ、沈默のシネマは音樂の伴奏なくしては何と寂しいものであるか！伴奏のなかつた時代は知らず、伴奏による醍醐味を知つて後の我々は、最早シネマを音樂なしには鑑賞し得ないのだ。これと同樣の事が、發達した自然色、立體、音響、フイルムの後に言ひ得られはしなからうか。所で又我々には、その伴奏に就ても一種の不自然さが意識されるのである。所謂シネマにオーケストラを附隨させる事は、我々に相融合せざる二ツ藝術の混合を思はせる。もし此のオーケストラに頼る力をシネマが自身の機械力の生から生み出したとしたなら、シネマはより獨立性を高める事となりはしないか

然し、茲に最も注意しなければならぬ事は、現在に於ける主として發聲フイルム、自然色ノイルム製作者の態度に見らる誤謬である彼等無智なる製作者は（否、彼等が無智なのではない、製作を命ずる者——一般觀客としてもいゝ—が愚昧なのだらう）エクランの上に於ける自然再現を、如何にして自然そのものに近づけんかと努力しつゝあるではないか！我々は此れ等の度し難き迷妄を徹底的に排除し去らねばならぬ。一體、如何に研究し苦心を拂へばとて、機械力による自然の再現が自然そのものになれる筈はないのである。それを知悉しつゝ少しでも自然に近しくせんと試みるのはそれは單なる「好奇心」を覗はんとする以外のものではない。言ひ換えるならば、シネマの藝術的價値より原始的價値——往時の「動く寫眞」と言ふのと全く相等しい「音の出る寫眞」「色の見える寫眞」と言ふ——への顚落である。我々は知つてゐる例へば「ダグラスの海賊」に於て何とあのテクニカルカラがわづらはしき非藝術術的なものであつたか、又はロイドの「ウエルカム・デンヂャ」の發聲並びに音響が此の世のものに非ざる噴飯以上のものであつたか！歩く度に跫音がする、ピストルを放てば炸裂音が聞える、コップを落せば硝子のわれる音がする。——もしもそんなものが發聲フイルムの要目ならば此の新發明よ、犬に喰はれろ！人々よ、もし郷等がそれ程迄に自然色に憧れ、自然音に憧れるならば、シネを捨て演劇に行かれよ我々がシネマに色彩を欲し音響を欲するのは、決してシネマを自然に近づけんが爲めではないのだ。絕對に——このやうな事は、例へばアベル・ガンスの「シネマに於ては、その活動によつて、吾々は言葉によつてよりも良く、心理を知る事が出來るのである」と言つたやうな、シネマの本質を如何にもよく說いた言葉を味はつてみれば自ら判然としてくる事であらう要するに我々の心掛ける所は、一切のフイルム上の技術は、如何に利用してシネマの本質を生かすに役立たすべきか、と言ふ所にあるのである。あく迄衆愚を克服し、輝かしき「明日」の段階に迄、シネ藝術を止揚しなければならぬと言ふ事、此れが音響（發聲）彩色立體フイルムの擡頭によつて混沌たる「今日」のシネマに考へられなければならぬ事である（續く）

小劇場運動に關す悲觀的一考察

青木實

旭日の勢ひにある三つの劇團の對立は、華々しくもまた勇ましき限りである。その隆々たる名聲に對して、こゝにその四つの劇團の將來に就いての發展性に關して多少悲觀的見解に立つて言辭を弄したところで、恐らくば風馬牛ときゝ流されることであらう。また事實それはそうでなければならないし、そうであつて良いのだ。

——と云つたやうな障碍の起る心配のない立場から、出來るだけ冷靜な態度で大連市を中心とする小劇場運動に關して、自由なる考察をしてみやう。

一體關東州は、政府的にも經濟的にも絕體に中央から支配されてゐる。その意味から滿洲に於ける邦人の發展も常に中央から支配されてゐるし、又保護も受けてゐる關東州は獨立し得るものでなく、常に從屬的關係に於かれてゐるものだ。この點は、プロレタリヤ演劇運動の勃興を考へるとき頭に判つきり入れておく必要がある。そうしてそういふ機構を知つた上で今は、大連市を中心とする小劇場運動を考へてみるのである。

現在に於ける所謂新劇運動は、明確に二種の性質のものに區分されてゐる。即ち、精神的生活、文化的生活を背景とする近代劇運動及びそれに從屬的關係にある支流運動と、プロレタリヤ解放のための、プロレタリヤ自身の、プロレタリヤ演劇運動との、この二者である。

滿洲に發成した小劇場運動が鞍山、撫順等の大工業地帶を根據としたものであるならプロレタリヤ演劇運動の勃興は當然首肯されるが、大連市の如き俸給生活者層、小市民層が多數を占むる市街に於いては、それら中產階級のプロレタリヤ化（所謂產業の合理化に依る俸給生活者層の生活低下、或ひは馘首に依る失業が行はれるか、大資本の壓迫に依る小市民層の沒落等々）が、强制されたときでない限りは、それら俸給生活者層、小市民層の階級的自覺を俟つた上でなければ、プロレタリヤ演劇は發成しても、その支持觀客層を有しないために、運動は停滯してしまふであらう。

大連市を中心とするプロレタリヤ演劇運動の發展性は、下積み俸給生活者層、及び一部目覺めたインテリゲンヂャを支持觀客層として出發し、徐々に貧化してゆく俸給生活者層、小市民層を次第に包含してゆくことにあるであらう。勿論これは、善意的に解釋していつた譯で、こゝに達するまでには茨の道にも勝つた困難が、經濟的にも、社會的にも、ぶつかつて來る譯である、また俸給生活者層の通弊である極端な個人主義、利己主義を打倒してゆくことは、困難なる中の最上のものであらう——だが、明るい道は、これ唯一つのやうに思はれる。次ぎにプロレタリヤ演劇に非ざる文化的拍事としての近代劇を主眼とする小劇場運動の場合を考へてみやう。

まづ前提として、現在は、俸給生活者層、小市民層が、堅固この上もない經濟條件のもとに生活を生活してゐるとみる。現在はそうであるとしてみても、幸か、不幸か、中產階級の前途はとざされてゐる、暗黑である。中產階級のブルジョワ化は到底のぞめないし、現在のまゝの生活も許されない。豫想し得るのは貧化か或ひは失業か、である。

——斯ういつた階級を背景として發成した近代的文化的、演劇運動は、頽廢的にか、虛無的にか、その進路は發見しがたいのである明治年間、大正の始めに於ける如きイプセンを主流とする近代劇運動が、大連市に昭和何年かに起り得ることは想像出來るし、その一時的隆盛も考へられるがしかしそれは凡らくは線香花火の如く果敢ないもの、一時的のもの、にしかすぎないであらう。

あとは、ナンセンスとエロテイシズムとジャズ的喧騷、……アメリカ、アメリカ、であらうと思ふこんな豫想をすることは、俸給生活者の最下層に呻吟してゐる僕自身あまり愉快ではないのだが、どうも現實がそう感じさせるのでなんとも仕方がない。——だが然し僕は否定的にみやうなどとする者ではない。一個の使命を果して潔く解散する劇團までを責めやうとする譯ではないこと勿論である。

俸給生活者層、小市民層が、ブルジョワ、プロレタリヤ二大對立階級間に於ける過渡的な存在であるが如く、その中間階級的思想のもとに根源を發した近代劇運動がその背景とする中間階級の如く、プロレタリヤ化か、或ひは現實直觀の回避、瞬間的忘我からの、デカダン的傾向に、アナアーキズムに、ジャズ的騷音の轉落してしまふかは、火をみるよりは明らかな事實となつて現れることであらう要するに文化的なる新劇運動は一時的隆盛をするかは知れないがそこには將來に對する發展性がない。たゞ今日的なもので、否今日を明日への橋渡とみるなら、寧ろ昨日的なものかも知れない。

結局、多少なりとも發展性を約束されたものは、プロレタリヤ的傾向の劇團のみであるらしい。だがそこには、上からの激しい壓迫干渉がある。その劇團が永續するかしないかの問題は、その劇團に據る人々が、どの程度までに堅固に階級的意識を有するかにあり、またその一半は、俸給生活者層、小市民層がどの程度まで支持してゆくかに係つてある。プロレタリヤ劇團の消長が常にその當事者の階級的自覺に由來するものであるが故に、僕は常から、所謂左傾流行、左傾趣味を極力排斥してゐるのである——長々と書いたが、結局僕は大連市のあらゆる劇團に現在では餘り大きな期待はもたないのである。（完）

郷土文藝の萌芽

辻川巌

素人玄人の別を問はず、鬱くとも現代の青年は、少し器用な者なら短篇小說の一つや二つ、纒め上げ得ると言つても、大して誇張にはなるまい。現代はそれ程文藝の普及した時代である。小說の創作が俳句の如くに——あの傳統的な民衆藝術とも言へる俳句の如くに萬人に試みられやうとする事は、考へただけでも愉快ではないか。

何も創作を玄人の手にのみ委ねなければならない道理はない「何時誰々が何處で何々した」——要するにそれだけの條項で小說の形を具へた事になるのだ。創作的題材にしても、態々遠きに覓めずとも各々自分の生活を見詰めたならば、そこに得る所はある筈である必ずしも波瀾重疊や特異を必要とはしない。此の複雜な人生に處して行く以上平凡なら平凡な生活なりに、我々は必ず喜怒哀樂の織込まれた出來事を——小說的事件、を持つものである。凝つと自分の生活を見詰めてゐさへすれば、延いてはそこから大きな社會の力と言ふやうなもの迄、泛び上つてくるものだ。所で、それを表現すればよいのだが、然し此の拾ひ上げた材料を如何に取扱ふか——作者の創作的態度が問題になる。創作は多くの人に讀まれる事を第一義とする以上作者は自分の意圖する所を——何を描き何を表はし何を讀へんとするかを、瞭りと示さなければならぬ。人生の出來事を、世態人情をあるが儘に、何等の偏見好惡をも交へず描き出す所に小說の使命が在るとは言へ、人間誰れしもそれぞれの立脚點を持つものである。どのやうな立脚點に在り、どのやうな見地から、如何に感じ如何に眺るか、それを示す所に各人各說の面白味が見られ、個性の光が顯れるのだ。茲で僕の强調したい事は、よき生活を持たぬ人には決してよき創作は產み出せない、と言ふ事である。此の場合よき生活と言ふのは必ずしも道德を意味しない。生活態度の瞭りした個性的な或るものを持つた生活を意味する。だが、それだけではまだ足りない。積極的に自ら心を働らかせ身を動かし行かなければ駄目だ。些か妥當を缺くけれどゾラが火夫となつて機關車に乘り込んだなぞと言ふのも、此の間の消息と通ずるものがある。單に體驗する爲めだとか題材を捜す爲めだとか、さう言ふ淺薄な動機からではない。創作家的心構へである。要するに創作は、正しき物の觀方の出來る人に、容易に這入り易い技術なのである。だがこれも一つの技術である以上、理窟だけで書ける譯のものではない。第一、惩ふ言ふ技術は謂はば「別才」に屬するもので決して學問ではなく、從つて敏感性の乏しい人には創作家的素質が先天的に乏しいと見て差支へない。とは言へ之も、或る程度迄は努力に依つて磨かれ得るものだと僕は信ずる。

で要するに僕は、アマツアと雖も、以上のやうな心構への下に「表現」と言ふ技術を練れば、遠からず優秀な作品が獲られる事は確だと思ふ。僕はさう言ふ人々の手によつて、やがて滿洲鄕土文藝の萌芽が培はれて行くべきだと考へそれを期待するに切なるものがあるのである。

ラヂオ露語講座

大連放送局三月十七日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ТРИДЦАТЬ ПЕРВЫЙ УРОК.

(Разговор на почте продолжение).

А.—Я извиняюсь, скажите пожалуйста, где отдел для приема посылок.

Б.—Вот, пожалуйста, направо.

А.—Я хочу сдать вот эту посылку. Скажите пожалуйста, вы можете принять ее.

Чиновник.—Пожалуйста, прием посылок у нас до двух часов.

А.—Сколько будет стоить пересылка.

Чиновник.—Я сейчас взвешу и скажу вам. Ваша посылка весит 12 фунтов. Пересылка ея до Петрограда будет стоить 12 рублей.

А.—Я извиняюсь, скажит пожалуйста, где отдел выдачи посылок.

Чиновник.—Вот, пожалуйста, следующее окно.

А.—Скажите пожалуйста, где можно купить марки.

Чиновник.—Марки можно купить вот в этом окошке.

А.—Благодарю Вас.

(Продолжение следует.)

第三十一課
（郵便局ニテ會話續キ）

A.—失禮デスガ小包受取部ハ何處デスカ？

Б.—ソレ、コノ右ノ方デス。

A.—私ハ此ノ小包ヲオ渡シシタイデス。何ウゾ言ツテ下サイ貴方ハソレヲ受付ケルコトガ出來マスカ？

局員—何ウゾ。吾々ノ處デハ小包ノ受付ケハ二時迄デス。

A.—送附ハ如何程ニテリマスカ？

局員—私ハ今目方ヲハカツテ貴方ニ申上ゲマス。貴方ノ小包ハ十二封度アリマス。コレノ送付ハペテログラード迄十二圓デス。

A.—失禮デスガ小包ノ渡場所ハ何處デスカ？

局員—ソレ、コノ次ノ窓デス。

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、何處デ切手ヲ買ツタラヨロシイデスカ？

局員—切手ハ此ノ窓デ買フコトガ出來マス。

（次ニ續ク）

滿洲日報

ドクトル・フォロソォエ 上田恭輔氏序
大阪毎日新聞記者 大宅經三氏著

李朝風の窯跡と油壺の研究

名越國三郎氏裝釘
口繪寫眞版二十六頁挿入 原色版十頁布裝函入美本
定價貳圓八拾錢 書留送料金十八錢

高麗朝における朝鮮陶器は、正に陶技文化の尖端に立つてゐた。次で李朝上期から半島陶技は、日本内地に移り、隱れた肥前内田には早くも九百餘人の朝鮮陶工が一團となつて一大製陶地を建設し、李參平の有田白磁器發見に先立ち、既に完全な白磁染付並に青磁等を製作し、其技は遙に李朝陶技を凌駕して支那陶法の妙技と相比肩してゐた。然るにこの日本陶技文化爛熟時代を思はする李朝風窯跡は、今日全く世間から忘却され、我が陶器史上にも漏らされてゐる。本書は著者が處女陶窯の遺跡地を實地踏査した研究錄で、本書の發刊によつて内田大陶窯の遺跡地發掘が續々試みられ、斯陶家の興味はその出土品の上に集まるであらう。此外油壺の研究に一新興味を添へ、尚唐津燒と李朝陶技を說き、廢窯白石燒を紹介し、陶工金氏の碑等陶器研究家の爲め豐富に目新らしい資料を提供し、卷頭には本山彥一氏並に著者所藏品百餘點を美麗なる色刷その他寫眞版として挿入したるもの。一見好古家の垂涎を喚るべき逸品揃である。

最新刊

時事新報社政治部編

名士趣味談

四六判布裝三二〇頁 寫眞版三十九頁美本 金壹圓八拾錢 送料金十八錢

最新刊

本書は現代の高潔清雅な八名士の趣味を、世間に傳へ、時に爽やかに、時に一流の難中に新點を紙上に味相混濁のせんとするものである。

趣味の史前學 公爵 大山柏氏
刀劍を見る 男爵 一木喜德郎氏
畫道味 公爵 杉溪言長氏
相撲道 子爵 德川家達氏
茶儀道 公爵 石黑忠悳氏
鳥のこ話 子爵 鷹司信輔氏
陶器陶工 子爵 大河内正敏氏
犬に就いて 藤井浩祐氏

日本麻雀協會會長 杉浦末郎氏著

麻雀の戰術

定價壹圓參拾錢 書留送料十六錢

好評 三版出來

(内容)
(總括的戰術)▲運七分說と枝七分說▲聽牌の速度—和る手—疑問の手—知らない手▲聽牌の形—一般的聽牌—持牌の數—形の善惡—待牌▲牌の價値—飜牌—客風牌—老頭牌—中張牌▲自摸と捨て牌▲聽牌の心得▲所謂がめくり▲聽牌を急ぐ可否▲麻雀の上手▲必勝法其他(部分戰術)▲捨て牌の順序▲好牌先手▲邊張▲吃及碰▲上家と下家▲釣り出し▲暴牌に驚くな▲麻雀頭に就て▲聽牌を秘せ▲牽制法▲和り牌—熟牌—和り牌の數—所謂一四七の誤謬▲理牌の可否▲槓子の取扱▲主なる役の作方▲實戰一夕話▲月本麻雀標準規則等々

大阪毎日新聞記者柔道四段 石黑憲輔氏著

一人で出來る健康法

江間式心身鍛錬法創始者 江間俊一氏序
大靈道主 元田中守平氏序
晃道政會精神療法示教 澤田晃堂氏序
國民自健術創始者 嘉悅敏氏序
木村式生氣療法創始者 木村薰子氏序
林式健體術創始者 林章樹氏序

金壹圓五拾錢 送料金十八錢

浴びるほど藥を飲んでも病氣の治らぬ人は自身で治す方法を知れ。達者で長生したい人は本書に據て健康の增進を計れ。

本書は著者自身の體驗に據る研究で極めて簡易な直に實行の出來る健康法を示されたもので佛敎の九識を取入れた「江間式」宇宙の絕對格を認めた「大靈道」心靈問題を取扱つた「國民自健術」神秘の力を立證する「木村式生氣療法」「晃道術念療法」「林式健體術」の六種を一々その方法と圖解を加へて懇切に說明せられたものである。

【新刊再版賣切】三版出來

内容一般
◎江間式身心鍛錬法▲ハラ／＼する實驗▲腹式呼吸▲靜座法▲靈魂解剖▲治療▲氣合術◎大靈道の目的▲靈子解▲私の實驗▲顫動作用の發展▲決息法▲鎭心術▲遠隔治療と諸症◎國民自健術▲治療的價値▲無我的運動▲講習會に加る▲神秘的化學作用▲治療の効顯◎晃道敎會精神法▲健全の信條▲手掌の電感▲意識統一▲積極思想即病神▲誰でも出來る◎木村式生氣療法▲超意識運動▲他人を治療▲生氣とは何▲意識的局部療法▲主婦に必要◎林式健體術▲靈力の大▲自然の癒能力▲靈力を指拿で感通▲治療法としての健體術等々

發兌 東京日本橋 振替一三七五 滿鮮臺支圖書卸賣專門 大阪屋號 大連・旅順 京城・奉天

先進社刊

東京本鄕駒込上富士前 振替東京六五二三八番 電話小石川二一四四・二〇四四番

ロシヤは敗れたり

ウイツテ著 荒川實藏譯 定價一圓二十錢・送料十錢

日露戰爭と一九〇五年・ロシヤ革命の大膽不敵な暴露

博文・壽太郎・大隈・李鴻章・ツアー・クロパトキン・ウイツテ・更に文豪ゴリキーは如何に活躍したか!! 非道の陰謀、殘虐無道の奸計、スパイ密約、たゝきおとし、ひつかけ等々……

日本を奔弄しつくしたロシアは何故に敗れた? 帝政ロシアの尖端的大政治家伯ウイツテの雄大なる機構、血みどろの手記を見よ!!

皇帝のスパイと官憲の家宅捜索のため危く地上より葬られんとしたこの手記は、危くも佛國バイオンナ銀行の地下室に穩ペイして難を逃れ、今や世界の大秘錄として日本に現はれた。

左翼も右翼も日本人必讀の書だ!!

經濟學博士 太田正孝著

資本主義の修正 アメリカの繁榮とドイツの復興

政府の產業合理化は間違だ 本書を讀まれよ

目次
(1)資本主義經濟の審判
(2)產業合理化とは
(3)合理化の適用範圍
(4)アメリカ產業合理化運動
(5)ドイツの產業合理化運動
(6)合理化運動の吾國への適用
(7)ラーテナウ

定價1圓20錢送料十錢

產業合理化の定本

「產業合理化運動」への道は一九三〇年の最高常識だ。深刻なる不景氣、暗澹たる行詰り、正に第三期的症狀にある資本主義經濟は如何なる修正を要求せらるゝや! 先づ合理化運動の何たるかを知れ! 斯道の權威たる太田正孝氏、十年の蘊蓄を傾け極めて明快に端的に合理化運動の眞髓を說く。

サラリーマン恐怖時代

青野季吉著 定價一圓三十錢 送料十錢

足は大地について居るか!!

目次の大要
◆サラリーマンの發生……
◆近代國家とサラリーマン……
◆サラリーマンの增大
◆サラリーマンの沒落
◆產業合理化とサラリーマン
◆サラリーマンの悲哀……
◆苦惱の諸相(上下)……
◆二つの道……
◆サラリーマンの實體(上下)……
◆技術的頭腦勞働者……
◆サラリーマンの物質生活……
◆サラリーマンの精神生活……
◆官吏について
◆自由職業人について
◆技術關係と階級關係
◆崩壞期の現象と問題
◆新社會の建設に向つて
◆二つの勞働の對立と刺戟
◆サラリーマンと支配階級……
◆サラリーマンとプロレタリアー……
◆サラリーマンの運動について……
◆サラリーマンの鬪爭と解放……

新撰 登錄商標 都菊 1.800cc(一升)¥5.00

内科專門
大連市浪速町四丁目(向著角縣)
安富醫院
電話八五〇〇番

●ノーシンをソツトーカバンに 親の慈悲●

遊覽飛行

無事故記念
航空百二十万粁(三十万里)翔破

○貔子窩
三月十八日 三月十九日 自午前九時 至午後三時
料金 一人一回 五圓
天候不良ノトキハ取止メ
切符ハ當日飛行場ニテ發賣
營業案内書ハ申込次第進呈

旅客郵便貨物定期輸送
東京市芝區櫻田本鄕町飛行館
日本航空輸送株式會社

少女畫報 4月号

抒情四月畫譜……高畠華宵畫

新連載長篇小說
匂へ太陽の華 八木隆一郎
益々面白い三大長篇
紅梅白梅 平山蘆江作
ポリアナ 山田百合子作
波に泛ぐ薔薇 加藤まちを作

附錄
○○松本かつぢ先生筆の別刷繪葉書を差上げます。
○五千名當選大懸賞問題

少女探偵小說号
春少女の心を躍らせる春に、ふさはしい名探偵小說傑作集を御愛讀下さい。
白紙の答案
鶴が見てゐる
答案紛失事件
上海の怪船客
骰子の謎
黑い假面
皆樣おなじみの諸先生が自慢の傑作揃

特選長篇讀切小說
少女小說 指に咲いた花 田邊耕一郎
純情物語 花の燈台守 福田正夫
友愛小說 友情の奇蹟 工藤恒
少女小說 寂かな幸福 森島まゆみ
抒情小說 あゝそはかの人か 明石鈴雄
歷史小說 岬の春 藥緊助
病室の小夜曲

東京京橋區疊町壹番地 振替東京四九〇〇番 東京社 ◇定價特に普通號通り五拾錢 送料二錢半 ◇各地書店にあり

安田經營
帝 海上火災保險 海
滿洲總代理店
國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

内科一般
東京大橋研究所診療院支部
遼東醫院 今村春造
大連市西公園町一三一番地 電話二一三二一番
中央公園永樂門停留所前

社說

朝鮮の自治權擴張案

朝鮮人の自覺と用意を促す

齋藤朝鮮總督が朝鮮に於ける府面および道の各諮問機關を議決機關に改め以て自治權の擴張を企圖し去る十一日の閣議において[illegible]の詳細なる說明により可決し昭和六年四月一日より實施することになつた。

◇

そも〳〵この朝鮮における地方自治制なるものは寺內總督時代(大正二年)に府制を實施し同六年に至り面制を施行し第一次齋藤總督時代(大正九年)に及び道制を施行して地方自治の權限を擴張し來つたものである(新案によれば從來の面制を邑面制とし四十三の指定面を邑とし邑會を置き議決機關とし面協議會は諮問機關とす)すなはち道、府、邑(すなはち指定面)における從來の諮問機關を議決機關に改正するものであつて朝鮮統治上に一新生面を與ふる劃時代的の大英斷といはねばならぬ。勿論この一大英斷を決行するに至つた所以のものは齋藤總督が再任するに當り前任時代よりの硏究と實情調査に立脚し地方自治の大擴張を必要としたものであつて全く新らしい時代の要求に順應せるものといふべきであらう。

◇

わが日本の新領土統治精神なるものは英國などの植民地統治方針と全く異るものが存する。すなはち臺灣にしても朝鮮にしても然りであるが兎にかく母地延長主義または同化主義といふやうな精神の下に舊領土と新領土との間に些の差別を置かざらんとするところに特色があつたやうに思はれる。あるひは延長主義、同化主義を曲解する向なきにあらざるも同化といひ延長といふも要するに一視同仁的の無差別統治をなさんとするに外ならぬのである。たゞ文化の程度や民度の關係等よりして一足とびに完全なる自治權を附與することの却つて不幸なる事情を惹起すべきを顧慮し漸進主義を以て新領土の開發に努め來つたものと解釋すべきである。

◇

然るに一方から考察すると言語風俗、慣習を異にする民族を統治する場合、如何に同化主義、內地延長主義を發揮したりとしても文化の根柢を一新することは一朝一夕にして實現さるべきでない。こゝにおいて單なる一視同仁的の善政も一定の限界あることを承知せねばならぬ。そこには特殊なる民族意識を少なくとも地方自治といふやうな機關の權限擴張によつて承認してやることが肝要であると思ふ。民族意識あるものには單なる善政は理知性を滿足し得るのみにして情意を滿足せしむるの糧とはならぬのである。政治は必ずしも理論のみにて可なるにあらず、相當の部分までは感情を滿足せしめねばならぬものと思はれる。自治の要求は主として民族意識に表現せらるゝ感情の滿足に存するものと解せらるべきである。

◇

かくの如く解し來り吾人は朝鮮の統治上に地方自治權の一大擴張をなさんとする政府の立案に對し滿足の意を表するものである。內[illegible]同化主義といふ[illegible]上の問題であつ[illegible]の問題ではない[illegible]た政治政策上の[illegible]も決して一朝一夕にして實現せらるべき問題ではないのである。然るに新らしい時代の要求としての民族意識上の自治權擴張は善政をさへ超越せるものといはねばならぬ。この意味において吾人は今次の擴張案なるものは朝鮮統治上の歷史的階梯といふべく齋藤總督の英斷を讚すると共に右に對する朝鮮人の責任の重大なることを自覺し諮問機關より議決機關に改めらるゝ自治權の活用に關し今日より用意するところあつて然るべしと信ずるものである。

例により機先を制して 敵軍を潰滅すべく決意

一戰免れずと觀て蔣介石氏 十七日徐州へ向ふ

【上海特電十六日發】南北兩軍決戰の機は愈々熟し來つた、即ち蔣介石氏は閻、馮兩氏の間に堅き提携成ると共に韓復榘、石友三氏等雜軍と西北軍の捲りが戾り一戰は既に免れざるものと早くも看取し例に依つて機先を制し同軍の戰備未だ整はざる中に攻擊を開始して之を潰滅せんと決意し、軍隊檢閱を名目として明十七日南京發將領を從へ徐州に向ふ筈で、同地に於て更に作戰を練り前線各軍の指揮を執ることゝなつた

主力を徐州に集中

蔣氏自ら各軍を指揮か

【上海特電十六日發】蔣介石氏は北軍と雌雄を決せんがため十七日徐州に向ふことゝなつた、南北兩軍が火蓋を切る日も切迫し來つた譯であるが愈々戰端開始の曉は先づ蔣馮兩軍は碭山、蒙城の線に於て衝突を爲すものと觀られる、而して[illegible]萬一不利の場合は全軍を蚌埠一帶に集中し淮河によつて第二段の作戰を執るものと觀測せらる

南軍の兵力 最大限度十五萬

聯合軍は二十五萬

【上海特電十六日發】南北兩軍の戰機は蔣介石氏が徐州に乘出すことによつて愈々熟し來るを思はしめてゐるが、現在中央軍の配置をみれば左の如し

▲濟南附近 第二、第五十二、新編第十三各師及び向背不明の陳調元の二個師

▲徐州附近 第一、第三、第五十[illegible]新編第二十一各師

▲[illegible]附近 第三師の一部、獨立旅及騎兵集團

▲[illegible]附近 騎兵第二師、砲兵一[illegible]

▲宿州、固鎭附近 砲兵一個旅

▲蚌埠一帶 第五師の一個旅、第七十、第十一各師

▲宿遷附近 第二十六師

以上總兵力は十五萬であつて、而も現在動かし得る最大限度であり南京は全く手薄となる、即ち巡警憲兵合して一萬に足りない狀態である、若し前線の形勢如何に依つては武漢を放棄して、第六十九師を召還するか、廣東を見棄て第四十八師を引返すかせぬ以上遣り繰つかぬ有樣である、一方之に對する閻、馮聯合軍は二十五萬であるといはれる

再び危機展開か

日米交涉成立の見込み立つや 對佛軟化の英國俄かに硬化す

佛の態度注目に値す

【ロンドン十五日發電】日米交涉成立につきては日本側は尙早と見てゐるに拘らず、英米は勿論佛國方面でも最早これを既定の事實としてゐる、而して佛國顧問マツシグリ氏は今日ドーヴアーでタルヂユ首席全權を出迎へ、車中にて日米交涉の經緯を詳報したが、タルヂユ氏は日本の得るところ少きに驚いたといふ、佛國側情報によれば最近來マツク首相は會議の前途に鑑み佛國に對し相當讓步の決心を固めつゝあつたが、金曜日に至り俄に日米交涉成立の見込み立つやその態度を一變し今や著しく硬化したと、しかも佛國側がこのため屈服する如きは今のところ到底豫期するを得ず、從つて會議は更に再度の危機を展開するやも量られ難い形勢となつた

佛の決意かたし

英佛全權の會見を注視

【ロンドン十五日發電】タルヂユ佛全權はロンドン到着後直にカールトン、ホテルに入り長時間佛全權の會議をなしたが、フランスとしては當初の聲明をそのまゝ固執するの決意固く、ブリアン氏も例へマクドナルド首相から新提案あるも滿足な政治協定は到底得られずとなしてゐるものゝ如く、チエツカースの英首相別莊に於ける英佛全權の會見の結果如何は全會議に對し善惡いづれにせよ局面展開を生ぜしむるものとして注目されてゐる

フランス 軟化の裏面

【ロンドン十五日發電】脫退を豫想されたフランスが再び會議に戾つて來た事情につきその後確聞するところによれば、フランスが會議決裂の責任を回避する目的に出でたものであると見るも一理ながら、實はマクドナルド首相がフランスの曩に聲明せる七十二萬噸の要求量は到底低下せしむる能はざるを知り、フランスの所要量に近き程度の保有量を容認するの言質をブリアン全權に與へたが、或は地中海ロカルノ保障條約につき考慮を約したが、いづれにしてもフランスの要求を容認する如き態度を暗示したからであると信ずべき理由がある、それがあらぬか英國議員は最近政府に對して「英國は從來の傳統的海軍政策たる二國標準を放棄すべし」との決議を提出してゐるのを見るもこれを物語るものと見られてゐる

米大潛艦

進水式を擧ぐ

【メイアーアイランド十五日發電】アメリカの最新式最大潛水艦ヴイ六號は本日進水式を擧げた、同艦は二年間以內に現役に就く準備完了するもので長さ三百七十一呎幅三十三呎、排水二千七百六十噸である

波國內閣瓦解

【ワルソー十五日發電】ポーランド共和國バルテル內閣は本日總辭職をなした、バルテル內閣は昨年十二月組閣せられたものである

從來の方針を變更し 妥協的態度で發展

先づ第一にダリバンクを回復

勞農が支那の市場へ

【ハルビン特電十六日發】ソウエート國營商業機關の回復についてはモスクワ政府に於ても國內產業の五ケ年計畫の合理化により改革の步を進めつゝあるが、勢ひ對外貿易關係についても其の主義のもとに進む必要あり工業國家としては世界的に一番遲れてゐる支那市場に對し執るべき方策を硏究し、露支紛爭後の原狀回復に基いて各機關の開設を急ぎ十五日には先づ其れ等の機關を助成するに密接な關係にある金融機關のダリバンクの回復を第一とし既報の如く株主總會を開催、モスクワから政府代表としてペ、イ、イワノフ氏が十三日來哈し委員としてアリベロウイチヤル、カーニン、トルグーピの三氏が選任された、これによつて今後の對支經濟機關の進むべき路が明瞭にされたのであるが、ソウエート政府としては七月十日前に駐支商業機關代表が執つた壓倒的商略主義を變更し、極めて妥協的態度をもつて經濟發展を遂行する方針に決定したと云はれてゐる

拓務省が所管の權限事項を統一

他廳と夫々交涉を開始

解決までには相當永引くか

【東京十六日發電】拓務省では當然同省の權限に屬すべき事項にして今なほ他省に屬してゐるものを統一すべく豫て調査硏究中のところ、大體完了を遂げたので近く正式に關係各廳とそれ〴〵交涉を開始することゝなつた、而してかゝる權限事項の移管については兎角紛爭を免れ難いので之が解決までには相當の時日を要するものと見られてゐる、拓務省に移管統一を要すべく決定せる主なる事項を擧ぐれば左の如し

一、移民保護法の施行に關する事項
右は目下外務省の管理である

一、支那に於ける(關東州及滿鐵附屬地を除く)邦人經營取引所及其の附屬信託會社の監督に關する事項
右は現在外務省にて掌理せるも邦人の海外拓殖事業の指導奬勵事務は拓務省にて掌理してゐるから之も拓務省に移すを當然とす

一、露領沿海州方面に於ける邦人漁業權に關する事項
目下外務省主管

一、滿洲に於ける邦人の木材伐採權に關する事項
現在農林省及び外務省にて掌理

一、外國に於ける沿岸航路就航線の補助に關する事項
現在遞信省掌理

一、朝鮮總督府特別會計豫算中在外鮮人施設に關する事項
目下朝鮮總督府掌理

一、臺灣特別會計豫算中南支及南洋施設に關する事項
目下臺灣總督府掌理

一、北樺太石油及北樺太鑛業關者に對する商工大臣の監督權を拓務省に移管す

一、外國に於ける帝國の鐵道會社に對する鐵道の監督權を拓務省に移管す

一、朝鮮銀行、臺灣銀行の監督に參與すること
右は大藏省にて監督せるも臺灣朝鮮の統治と密接なる關係を以て拓務省の參與を要す

恐日病者の蒙を啓く

比律賓の獨立問題につき ネルソン氏が米國下院で

(アメリカ)

【ワシントン十四日發電】ウイスコンシン州選出共和黨下院議員ジヨン・ネルソン氏は本日下院にて恐日病者の蒙を開くべく左の如く演說した

比島に 自由を與ふれば日本がこれを占領するといふ說は全然根據がないと予は確信して居り、斯くの如きは我隣邦日本の國家的誠意に對し理由なき攻擊を加ふるものであると予は信ずる、右の說は比島を際限なく搾取せんとする或る種のアメリカ實業家が自己の商業的欲望を隱蔽せんためにする自然的な、しかも明瞭に看取され得る

宣傳の 一部であり、殊に直接の責任を負ふべきは比島のアメリカ商業會議所である、予は左の理由により比島の領土は侵略されないと信ずるものである、即ち

一、國際聯盟が百パーセントの勢力を有するものとすれば恐日病は百パーセントの妄想である

二、日本に取つては溫帶の方が植民地として適當なるに何等侵略的努力の事なく

三、太平洋に利害を有する他の諸國が日本の比島に手を延ばし勢力の均衡を覆へすを許すはずがない

四、比島獨立後と雖も日本が之に手を出しアメリカの敵愾心をそゝる危險を冒すごときは現在にては有り得ないことである

日本が 比島を欲しがつてゐないことは曾てこれを八百萬弗で買取ることを拒絕したことに依つても證明され、また臺灣併合の經驗は日本の熱帶に植民することゝ不可能なるを敎へた、日本は過去五十年に亘りアメリカの眞實な友邦で一度もアメリカに取り挑戰的な行動を取つたことがない、日本に對する恐怖から若し比島が日本の勢力が東洋より除去されるまで獨立を待つとせば比島國民を

永久に 縛ばられた隸屬國民となさんとするものであることゝなる、本問題に對する日本の財部海相の日本が比島を搾取する氣でアメリカが獨立を許すのを待つてゐると想像するはヴエルサイユ條約、軍縮會議、ワシントン會議等が死文に等しいといふものであるといふたのは正しい

支那官憲の瑞典マッチ壓迫

素晴しい進出振りに

妥協運動の成功覺束なし

一億圓の大資本を有するスエーデン燐寸インターナショナルコーポレーションは全支を席捲した餘勢を以て滿洲に進出し大連、吉林、長春に工場を設け更に昨年から長春に於ける邦人經營の寶山マッチ、陽華マッチ及び奉天の桂林マッチを買收し、その製品は一箱賣價六元乃至七元に非ざれば採算立たぬにも拘らず四元五十錢乃至五元で賣り、これがため支那側燐寸製造業者十一社の賣行激減してその

損失は 一年四十萬元に達するに至つたので、支那側十一社は全滿燐寸聯合組合を組織して結束對抗策を講じその結果、官憲を動かして三月一日より一箱に就き一元五角の燐寸特稅を設定し、支那製品には戾稅を爲しスエーデン燐寸のみに課稅せしむることゝなつたが、更にスエーデン燐寸がアジア煙草會社の工場と僞つて同社の隣接地に工場建設の許可を得、その實燐寸製造工場なりしこと發覺したるを以て支那官憲は遂に同工場を

封鎖す るに至り、流石のスエーデン燐寸會社も手の出しやうなき狀態に立至り最近同社は支那側十一社に對し

一、共同販賣會社を組織し瑞典燐寸を參加せしむること

二、その代償として支商側の年損失額四十萬元を瑞典側で負擔賠償すること

といふ妥協案を持出し、同社の技師長英人ブラウン氏はこれが實現に狂奔中で支那側に於ても目下之が諾否に就き協議中である、一般に

支那商 が目前の利益に迷ひスエーデンマッチの提議を容るゝ時は將來販路をスエーデンに併呑され自滅の外無かるべしと觀られてゐる、尙東北政權は今のところスエーデン燐寸に對する禁止的壓迫の方針を改めず依然同社に對する白楊樹及び鹽酸加里の供給を禁止してゐるが、數日前國民政府よりもスエーデン燐寸の同社に對する原料供給の禁止と國產燐寸の

保護を 通令して來たので同社の折角の妥協運動も只今のところ成功覺束ない模樣である

吉林金融經濟界の救濟策

吉林省政府は最近國民政府工商部より銀價暴落に因る金融經濟界の救濟策として

一、國貨品の使用奬勵

一、自國工廠の能率增進

三、特產品を調査し其輸出に對する補助

三、國貨品に對する稅捐の減免

五、農林、漁牧は鑛產等原料品產額の增加

の五項を擧げて、官民及び商工業者は協力合作以て挽救に努めねばならぬ云々——長文の訓令に接した、依つて同政府は之を鈔錄して財政、農鑛建設の各廳長及吉林市政籌備處長等に對し之が實施方通令した模樣であるが、爾來吉林省城における商務、工務兩總會其他各業硏究會では數回に亘り聯席會を開催して爾今日本側銀行より資金の融通を受けざる事其他二三重要事項を決議したものゝ如し【吉林特信】

李墹公家の漁場

轉貸者は公明に銓衡し

總督の歸任を俟て決定

【京城特電十六日發】李墹公家にて御支配の漁場七十一ヶ所は今年五月を以て總督府との間に漁業權行使契約の更新となるのを好機として、今年一月頃より轉貸證書を僞造する等の不正手段で詐欺事件が摘發され一般の耳目を衝動せしめてゐるが、右李墹公家御支配の漁場は

鎭海灣內 に七十一ヶ所あり內二十餘ヶ所は釜山香椎源太郎氏が公家より轉貸を仰ぎ、他の四十餘ヶ所は一般業者に轉貸しあつて何れも漁業家の羨望の的とする鮮內屈指の漁場である、總督府に於ても公家と漁場の古き關係から契約期間は十ヶ年の定めなるも更新の都度公家に對し漁業權の行使を諒承し今日に及んだものであるが、今年五月の

更新期に 於ても同樣の方針を以て進む意嚮である、然して公家より一般業者に對する轉貸方針に就ては特に公家の御內意を伺ひ李王職當局と協議の上萬遺漏なきを期することになつてをり、從前通り轉貸を永久に特定し置くは一般の非難もあることであり、殊に地元の鎭海よりは土地の繁榮策よりするも鎭海を中心とする附近住民にも轉貸の恩典に浴したいと年々熱心に陳情してゐる程であるから、今年の更新期に於ては極めて公明な立場から

轉貸者を 銓衡する方針で本府水產課では近く歸任する齋藤總督の決裁を經て慶南道當局に示達すべく現に準備を整へてゐる、なほ右轉貸申請は鮮內は勿論內地方面よりも可なり多數に上つてゐると

周軍務處長

築港總辦任命か

【奉天特電十六日發】葫蘆島築港は豫定の如く四月十五日から起工する筈で既に張煥相氏を籌備處長に任命したが、張學良氏は更に現軍務處長周濂氏を築港總辦に任命すべく目下周氏の同意を求めてゐると

義務敎育費問題 貴院の空氣緩和

【東京十六日發電】義務敎育費國庫負擔增額案に對し硏究會、火曜會、公正會等の各派では貴院本來の立場に鑑み、選擧の題目として國民の意志如何は既に問はれてゐる問題でもあり、金錢法案たる性質に鑑みて濫りに反對すべきでなく、たゞ政府が絕對多數の威力を以て衆議院を通過せしめた時にのみ貴院は慎重審議すべきであるとの自重論漸く有力となつて來た、このため貴院の各種反對論を緩和する如き政府の辯解理由の明示を要望し、殊に全額支辨主義の主張理由を明示されれば敢て紛糾を來す如きを避くるとの機運に向ひつゝあり、公正會矢吹省三男、松村義一氏は早くも首相を訪問し政府の考慮を促すところあつた

安達大使歸朝期

【東京十五日發電】賜暇歸朝の途に在る駐佛大使安達峰一郎氏は來る二十四日神戶着鹿島丸で歸朝するはずである

廣田公使賜暇歸朝

【東京十五日發電】オランダ駐在公使廣田弘毅氏は三月十五日アムステルダムを發し賜暇歸朝の途についた

人事

▲芦田均氏(土耳古大使館附參事官)十六日入港榊丸にて來連ヤマトホテルへ

▲稀樸氏(滿鐵囑託)同上上海より歸任

▲米山久馬氏(輜重兵中佐、前大連運輸部出張所長)十六日出帆ばいかる丸にて內地へ

▲小川順之助氏(前關東廳殖產課長)家族と共に同上

▲是松盈進氏(永和公司支配人)家族と共に十六日ばいかる丸にて內地へ

▲中山貞雄氏(代議士)十六日午後八時半着列車で來連遼東ホテルへ

はるびん丸 十七日午前十時大連港外着の豫定

暴風警報 風強るべく午後七時三十分南滿洲附近を警戒す、(若草山觀測所十六日夜發表)

安樂椅子

大連市の豫算市會難關二つ三つ——▲議場[illegible]で豫想通り大した波瀾もなかつたが、併し立石議員の質問演說だけは堂々と一時間半にわたり議員質問中の異彩を放つてゐた▲宛然日比谷座の演說でも聞いてゐるやう、他の議員連中緊張して聞いてゐるのかと思へば▲實は欠伸する議員あり、居眠りする議員あり便所と稱して廊下に出る議員あり誰の惡戯か記者席へも「日比谷からの放送で御座い、悉かりお聞き召され」なンて廻狀が廻つて來る▲巫山戲けてゐるのか眞面目でゐるのか解らない、然て記者席もカラツポになる▲鈴木盲目議員質問終つて降壇する時、恩田議長から質問する時は豫算案の款項目から言つて貰ひたいとの御託宣に一時にカツとなり「ソンナことは議長から注意されなくとも判つてゐる」▲急ぐ時は兎角ろくな事がないもので本市會でも相川議員の質問後小野議員の動議で質問を打切り第二讀會に入り滿場拍手して贊成議長は特別委員まで指名し閉會を宣せんとしたが▲その刹那にまだ第十八號議案に對し理事者の說明が濟んでゐない事に氣付き狼狽して額谷助役より說明するといふ喜劇を生んだ▲急いでは事を仕損ずるの古諺、今更乍ら味はふべきものがあらうといふもの。

本日廳報を添ふ

中、女學校の志望を捨て實社會、職業教育へ
在學中から考へる世間のこと
兒童に反映の社會相

各學校の入學、卒業など三月は春草の芽生と共に青少年にとつては心配な又喜ばしい時期であるが、最近社會の不況はいたいけな少年等の卒業後の志望にまで著るしい影響を及ぼし數年前の如く何でもかでも中等學校入學を志望する弊は無くなつた反面、直ぐ役に立つ職業教育講習所等を希望する向が多くなつたことは本年の各中等學校入學志望者の數字においても明かに看取される

例へば 本年及び昨年の各校入學志望者の數を擧げると

	本年	昨年
大連商業學校	四三四	五三五
同　女子部	一七七	一四二
大連兩中學	六六五	六四八
大連兩女學校	五九七	五六四

で商業學校男子部の如きは昨年に比し百餘名の激減を示しており又中學、女學校にしろ二三十名の増加をみてゐるが、毎年小學卒業生が五、六百宛増加して行く率に比べるとむしろ入學志望者率は減少したものと言はねばならぬ、また大正十五年の兩中學入學

志望者 は七百七十二名といふ數を示してゐる、之に反し職業教育を施す學校に向ふ者はいづれも増加し、昨年約百名の入學志望者があつた女子技藝學校の如きは本年は百四、五十名の志望者がある見込であるし又本年卒業する南山麓（男九十五名、女卅一名）伏見臺（男三十五名、女十八名）兩校の高等小學生の卒業後の志望をみても左記の如く皆職業教育或ひは官廳、會社の給仕

實業を 志望し、中、女學入學を志望する者はほとんど無い

男子卒業生

	伏見臺	南山麓
工專職業教育部	一三	一三
遞信局見習生講習所	六	一七
鐵道教習所	五	七
沙河口工場見習生	四	八
育成學校	一	五
商工學校	一	七
農學校		二
師範學校		一
中學校		二
商業學校		五
實業	五	二
家事手傳		二

女子卒業生

	伏見臺	南山麓
遞信局見習給仕	三	〇
看護婦	一	四
民政署給仕	一	〇
技藝學校	二	一
女子商業	一	二
自宅手傳	一〇	七
羽衣學校	〇	二
家政女學校	〇	五
實業	〇	一〇

これは幾分試驗制度にもよるが、社會の不景氣が各家庭を通じて彼等稚い者の

腦裡に 映つたもので「この頃の子供は高等生にもなれば皆世間に出た後の生活のことを考へてゐます」とは受持訓導の話である、右の如く彼等は十四、五歳の少年、少女の時に既に世に出て生活戦線の渦中に投ずる者が多いが彼等にとつて就職難は殆ど無く、個人商店家庭から小店員或は女中の申込は可成りに多いが、行手がないため學校では止むなく拒絶してゐる有様である

反宗教政策に反對の運動
哈爾賓天主教會で
全世界の天主教徒も蹶起

【ハルビン特電十六日發】ソウエート聯邦の宗教破壞と教徒の壓迫に對しハルビンに於けるロシア人寺院では十六日の日曜に宗教の擁護とソウエート政府の教徒を虐待しそれがため牢死したもの丶英靈を慰める意味から一齊に祈禱會を開催したが、十九日には天主教會側の祈禱會あり當日は全世界天主教も蹶起しソウエート聯邦の反宗教政策の反對運動を決行することになつた

郵務職工會
吉林黒龍江の二省聯合して

【ハルビン特電十六日發】環境の惡勢力を打破し一致團結するとの意味から吉林、黒龍の兩省に於ける郵務局員をもつて郵務職工會を組織し章程を設けたが、趣旨は職工が聯合して郵務の發展と待遇の改善相互の感情を融和し進むと云ふのである、會は執行委員七名監察委員三名を以つて會の事業を遂行するので執行委員會は總務、文書、經濟、宣傳、交際、遊藝の六課に分ち委員長各課に設け若干の委員により各部の責任を果すことになつてゐる

帝國軍人後援會總會
五月二日東京で擧げらる

帝國軍人後援會第三十一回通常總會は來る五月二日午後一時三十分から東京市芝公園内東京水交社に於て擧行せられるが、有功徽章、特殊徽章親授式は五月一日午前九時東京市麹町區永田町總裁官邸にて行はれ、特別會員以上の新宿御苑拝觀は五月二日午前の豫定、また有功會員、特殊會員の拝謁は總裁宮御殿にて行はれるので參列者にして前記各項の希望者は會員所在地の地方委員部に就き承合せられたいと

日支連絡機
第二回の復航

【上海特電十六日發】第二回日支連絡飛行の神鷹號は今朝九時五分發歸還の途につき福岡に向つた天氣は晴朗である

シュナイダー氏帝都に入る
驛頭、熱誠な歡迎裡に

【東京十六日發電】十五日午後八時東京驛に着いたアールベルグスキーの創始者ハンネス・シュナイダー氏は熱誠な歡迎裡を拔けて直ちに飛行館で開かれた歡迎會に臨んだのち

長途の 疲れを帝國ホテルに休めた、十六日は午前七時半早くも起床、雪燒けした元氣な顔を露臺に現はし晴れた大氣の下に數分間の深呼吸をなし午前八時ごろ輕い朝食を攝つたが早くも熱心なスキーヤーが押掛けてゐた、午前十一時墺國領事が來訪し、氏の受けた露支國境における抑留につき詳細聽取して行つた、けふ一行はゆつくり休養するが、十七日は午前中獨大使館墺國領事館を訪問し午後一時からラヂオ放送をなし、三時から長岡外史邸の

茶話會 に出席、六時からは日比谷公會堂にて講演をなす豫定である、氏は語る

東京驛における歡迎振りは到底歐洲では經驗し得ぬ熱誠なもので昨夜の歡迎會と共に一生忘れ得ぬ印象です（寫眞はハルビン通過の際出迎への本社員に贈つた氏の最近の姿）

昨日斷郊競走の盛觀

良い日和に惠まれて斷郊競走に好記錄
二十一名の韋駄天勝負を爭ふ
大藪選手遂に一着

本社主催の本社蔡大嶺間往復フルマラソンの前哨戰とも稱すべき大連アスレチック倶樂部主催の斷郊競走は、十六日午後二時大連運動場をスタートとし遊覽道路一巡後フリーコースとして擧行された、絶好のスポーツ日和とて

應援者も多 く正二時參加選手二十一名スタートラインに着き出發、ラヂウム温泉前ですでに大藪、八重樫群を離れて先頭に立ち春日池上では大藪、八重樫の差約廿米、後山下は滿倶グラウンド横より實業グラウンド横に出で松山臺に入重樫は再び遊覽道路をかへつて中央試驗所横に出でたがすでに差六十米その儘ゴールに入つたが、滿洲最初の斷郊競走にして好記錄を殘し本社寄贈の銀鋼牌及び各運動具店寄贈の賞品をそれぞれ高橋同クラブ幹事の手より授與された

戰跡左の如 くである

（1）大藪寛一二十三分四十六秒六（2）八重樫榮太郎二十三分五十八秒（3）中島保三十三分五十六秒六（4）宮城金友（5）北村義男（6）志水政市（7）岩佐勇一（8）大塚久雄（9）石井千尋（10）村野保

なほ各優勝者のとりたるコースは左の如くである

大藪（大連運動場正門—松山臺—ラヂウム温泉横—遊覽道路—春日池上—滿倶グラウンド横實業グラウンドとテニスコート間を松山臺—正門）八重樫（春日池まで大藪と同じ後同コースを逆に正門へ）中島（大藪と同じコース）宮城北村（春日池まで大藪と同コース滿倶グラウンド横—實業グラウンドと忠靈塔間より—松山臺—正門）

廿八對五にて撫順軍敗る
昨日大連滿鐵この
ラグビー蹴球戰

大連滿鐵對撫順滿鐵のラグビー蹴球戰は大連運動場にて十六日午後三時より桂氏レフエリー、中川、山崎兩氏の線審にて開始されたが大連五トライ、二ゴール、一ペナルチー計二十八點を得たに對し撫順は一ゴールに五點を返したのみ二十八對五にて大連滿鐵の大勝に歸した、閉戰同四時十五分、試合は撫順風上に陣し大連のキックオフにて開始

大連 28（6—0／22—5）5 撫順

▲前半 開始後一進一退する中高橋左ラインに沿つて撫陣二十五碼内に入り十七分撫順オフサイドにFKを取られ高橋のキック成る（三點）▲撫順の攻勢裡に戰ふうち撫順清水大連TBのファンブ球をインターセプトしてゴール前に迫つたが惜しくも高橋のタックルに拒まれ、なほも撫順優勢に攻めたが二十八分大連井上單身ドリブルに撫陣を拔きポスト左十碼にトライ（三點）

▲後半 開始後直に大連高橋の好タッチに撫陣に入り、五分高橋のショートキックはドロップアウトとなつたが、七分大連はFWドリブルで撫順ゴール前に迫つて密集となりドリブルの球を平田押えてトライ（三點）▲大連直に撫順の右ゴール前に迫りスクラムを繰返すうち、十分遂に押し切つてトライ（三點）▲十四分大連平出のドリブルは遂にドロップアウトとなり、十七分大連がFKで蹴つた球を古賀取つて右に逃げ、レヨートキックした球を大連高橋取つて左ラインに沿ひ巧みにダズルして遂にポスト左廿碼にトライ（三點）▲廿分大連白陣より大石球を得て巧みに拔き、富永、森高、高橋と見事に左オープンにパスされて高橋左隅にトライ、ゴール亦成る（五點）▲大連TBパスに撫陣右隅に攻め、廿四分富永スクラムの球を得て左スクラムサイドをダズルしてトライ（三點）▲二十九分撫順清水ロングキックに大連陣に攻め込み、大連のTBファンブルに乘じドリブルの球を押えて見事ゴール下にトライ、ゴール亦成る（五點）▲三十二分大連FKで撫陣ゴール前に迫りスクラムを押し切つてポスト左にトライ、ゴール成る（五點）▲其後中央に戰ふ中タイムアップ

撫順　FW　HB　TB　FB
幸田萬宗戸村泉石崎賀水葉村
山阿爾河今大宮古清稲松俵川赤

大連　FW　HB　TB　FB
月岡田岡邊水川田高石原村上橋尾
上松平辻渡富金關森大柏今井高峰

三木太田何れも優勝

【ダルウイッチ十五日發電】本日當地に擧行されたカヴアードコート庭球大會決勝戰にて三木、太田兩選手は左のスコアで優勝した

△男子シングルス決勝
三木（六—二、六—二）太田

△ダブルス決勝
三木・太田（六—三、七—九、六—一）ホイートクロック・ホルムス

△ミックスダブルス決勝
太田・ディックス孃（八—六、六—八、六—二）ハリス・フライ孃

敬老の喜の字祝ひ

本紙創刊廿五周年並びに社屋新築落成記念事業の一つとして設置された「社會奉仕部」では先きに發表した通り第一回の事業として「在滿陸海軍諸部隊及び警察團への慰安娯樂器具寄贈」の計畫と共に滿蒙開發の第一線に活動し、又は子弟を激勵しつゝある高齢者の意氣を尊敬する意味に於て在滿邦人にして本年六月を以て七十七歳以上の高齢者に對し「喜の字祝ひ」に因み記念品を贈り表彰する事になつた。高齢者又は高齢者を御存じの方は左の規定によつてお知らせ願ひたい

尚御知らせあつた高齢者には官憲と協力調査の上記念品を贈呈する

樣式 高齢者最近の寫眞一葉、但し裏面又は別紙に姓名、生年月日、原籍地及び現住所を明記せるものを添へて差出す事

締切 本年六月末日迄

宛名 滿洲日報社々會奉仕部

昭和五年三月　滿洲日報社

關屋孃獨唱會
入場券を前賣

關屋敏子孃獨唱會は各方面より非常な人氣を以て迎へられてゐるがその入場券は本十七日朝より協和會館において前賣する事になつた入場券購入の際には同時に座席券を貰つて置くが便利である

滿洲農事協會で種子を頒つ

滿洲農事協會は滿洲の自然を美化すると共に家庭趣味の向上を圖るといふ趣旨の下に昨年來家庭園藝の普及運動を起し、球根花卉類の栽培を奨勵してゐるが、一般家庭より非常なる好評を博しつゝあるので本年も園藝シーズンに入ると共に第二次園藝普及運動として一般草花、蔬菜、球根、花卉類の種子を希望者に對し廉價にて頒布することになつた、大連市紀伊町滿洲農事協會宛申込めば「園藝案内」を送附すると

卅箇年を期して吉林を大都市に
市政籌備處技師の計畫

吉林市政籌備處技師張心哲氏（留日出身）は今回今後三十ケ年を期して完成すべき吉林の大都市計畫を立案し省當局に提出した、其内容次の如くである

市界 東は龍潭山より西は團山子に、南は紅旗屯に至り北は沙河子に及び、其面積は城内江岸の天主堂胡同を中心として東西一二、九五〇米突南北九八五〇米突其總面積一〇〇、一八三、六六〇平方米突とす、而して完成の際即ち民國四十八年末の人口は現在の増加率より推して三十七萬二千二百二十七人と假定

分區 市區を住宅、商業工業風景の四大別とす即ち

▲住宅區域　（一）吉長驛の西北部より山麓に沿ひ城壁を繞りて西方德勝門外より吉海驛に至る間（二）吉長線東部の巴虎屯、向陽屯、昌邑屯より南は江岸に至る間（三）西關水道管理處より南方溫德河を經て小白山に至り一方吉海鐵道の商場地と連接す（四）江南の新市區は西改集街より江に沿ふて山腹を繞りて龍潭山に至る間

▲商業區域　（一）商埠地東部及東大灘の一部分水陸の交通至便なる地域とす（二）舊城内の南部は土地平坦にして從來の市街中心なるを以て大商業區域と指定す（三）西關外より吉海驛に至る間（四）江南の新市區中西改集街より西馬家屯に至る一帶

▲工業區域　東大灘以東江岸に沿ふて哈達灣の北部に至り、又東大營より吉長線を横斷して蓮花泡に至る間

▲風景區域　北山、小白山、龍潭山等は何れも天然の名勝なるを以て之を風景區域として若干の人工を加へ二〇米突幅の主要道路を建築す【吉林特信】

五十八戸燒失
高知縣の大火

【高知十六日發電】安藝郡奈半里町字東濱中内鶴吉方から十六日朝二時出火折柄の强風に煽られ大火となり住家五十八戸倉庫七戸を全燒し三時半鎭火した、損害四五萬圓に上る見込み

戸畑の火事

【戸畑十六日發電】市内新町宮内材木店より十六日朝二時出火全燒十戸を出し四時鎭火、放火らしく取調中なるが損害四萬圓

能登町の小火

十六日午後七時半頃市内能登町六十二番地王一仁方煙突より發火したが直に消止め大事に至らなかつた、原因は煙突の不始末から、損害三圓と

露人學生を滿洲醫大で收容
教授會において決定
實現は明年度から

【奉天特電十六日發】從來日本人と中國人のみを收容してゐた滿洲醫科大學では近ごろ露人の日本醫學に對し絶對的信頼をなし入學希望者多くあるに鑑み、今回開かれた教授會に於て露人の入學を許可する事となり、入學希望者に對しては日本語の試驗を行ふ由であるなほこれが實施は明年度からにならうと

關屋敏子孃獨唱會
讀者優待割引券
主催　滿洲日報社
後援　大連滿鐵社員倶樂部

關屋敏子孃獨唱會
讀者優待割引券
主催　滿洲日報社
後援　大連滿鐵社員倶樂部

父吉見信次儀

豫而病氣の爲め靜養中の處東京にて療養罷在候處去る二月二十七日午後十一時四十分同地に於て死去致候間茲に生前の御厚誼を深謝し併而御通知に代へ謹告仕候也

●追而來る三月二十日午後四時三十分大連市西本願寺に於て告別式相營み可申候

大連市聖德街一丁目百九十六番地

昭和五年三月十七日

男　吉見勇
男　吉見孝
親戚總代　米倉準平　伊藤金太郎　佐藤俊久
友人總代　久保田勇　弓場常太郎　山嶺貞二